

# 令和3年 新型コロナウイルス感染症の影響について

新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るい始め、1年以上が経過しています。観音寺市でも様々な悪影響が続いています。そこで、管内事業所への悪影響が去年と比べてどの程度変化しているかを調査いたしました。

事業所の皆様におかれましては、大変な情勢の中、本調査にご協力いただき、ありがとうございました。

## I 調査概要

|        |                |
|--------|----------------|
| 調査期間   | 令和3年5月中旬～6月18日 |
| 調査対象   | 観音寺市大豊商工会管内事業所 |
| 調査方法   | 書面によるアンケート形式   |
| 回答事業者数 | 111事業所         |

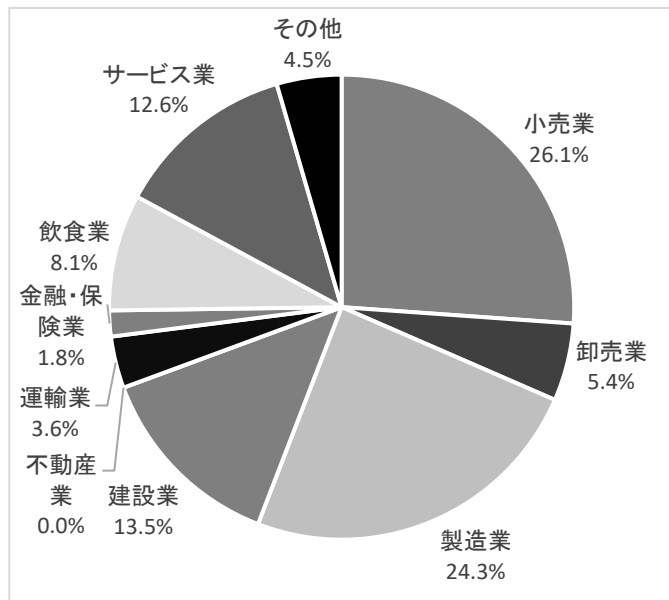
## II 調査結果の要点

- ・回答事業所の約7割が前年同期と比べて売上が減少している。
- ・売上減少には、取引先からの受注減少や消費者購買意欲減少などが大きく関わっている。
- ・売上減少に対して、融資制度の利用や経費削減で対応している事業所が多い。

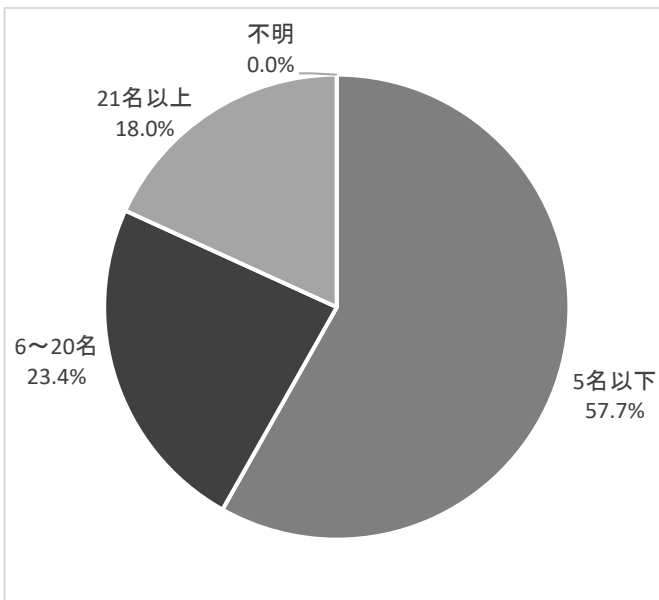
## III 調査結果

回答事業者の業種、従業員数、各項目の回答結果は以下の通りです。

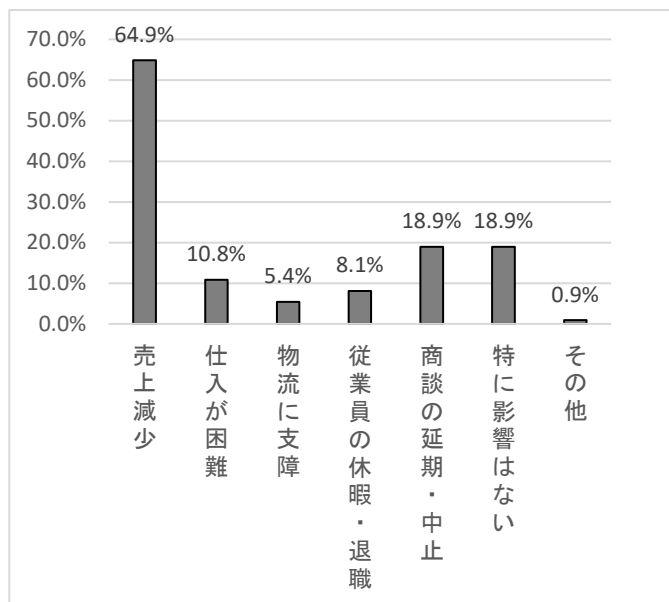
業種



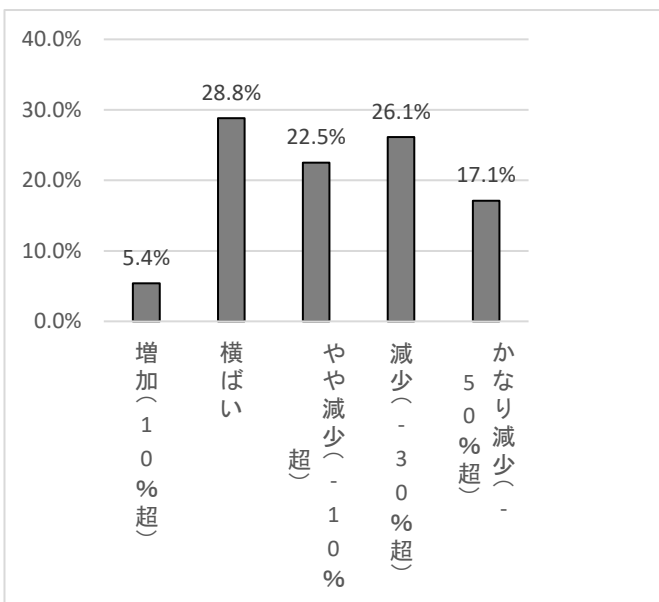
従業員



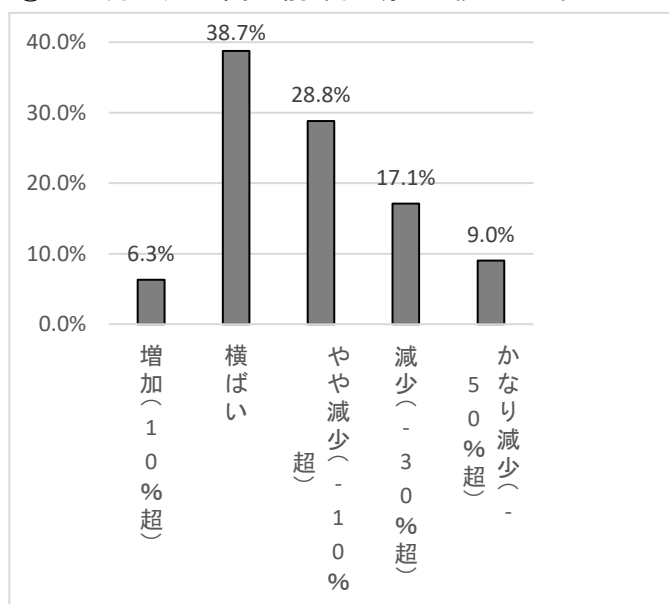
①企業としてどのような悪影響があったか？



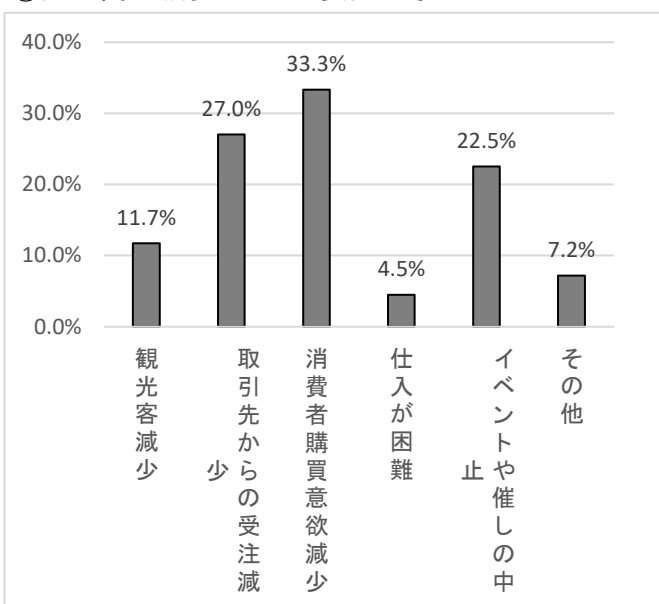
②4~5月の売上高は前々期の同期と比較してどうか？



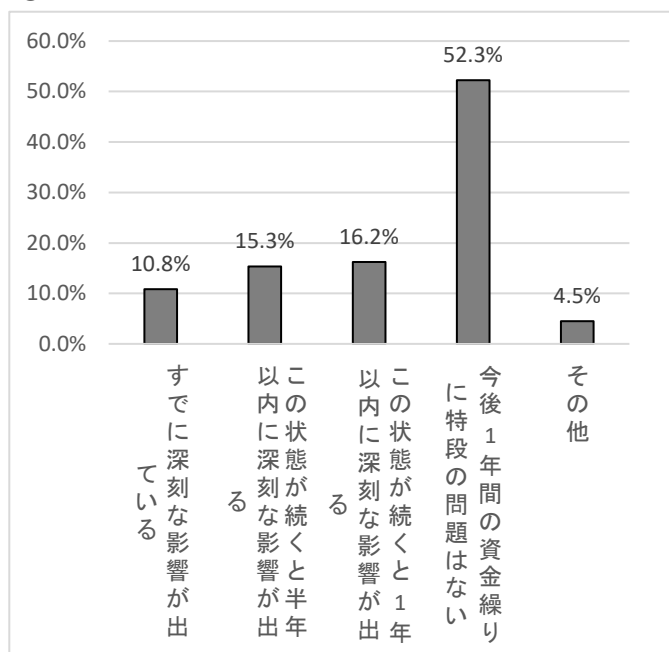
③4~5月の売上高は前年同期と比較してどうか？



④売上高が減少している要因と考えられるものは？



⑤資金繰りにどの程度影響が出ているか？



⑥具体的な対策として何を行ったか？

